

東京大学大学院農学生命科学研究科  
生圏システム学専攻（保全生態学研究室） 特任研究員 公募

1	職名及び人数	特任研究員（特定有期）	1 名
2	採用予定日	令和6年6月1日（応相談）	
3	任期	令和7年3月31日まで□ 予算の状況、業務の必要性及び勤務成績の評価に基づき令和11年3月31日までを限度として更新する場合があります	
4	勤務地	東京都文京区弥生 1-1-1 弥生キャンパス	
5	所属	大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻 保全生態学研究室	
6	業務内容	次のいずれかまたは両方のテーマに関する研究と研究成果の発信 1) 極端な気象現象が陸域植生と植物資源利用の生態系サービスに与える影響 2) 水災害リスクと生態系サービスに着目した土地利用シナリオ分析	
7	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）	
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等	
9	給与□	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め、 月額 300,000 円以上（経験及び能力による）	
10	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）	
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）	
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 業務に関連した分野（生態学、環境学など）における研究実績を有し、業務遂行に向けた強い意欲をもつこと 3) 研究室員や共同研究者と適切にコミュニケーションをとり、協調して業務を遂行できること	
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） <a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html</a> 2) 業績・実績リスト（研究・教育・社会貢献に分けること） 3) 主要論文3編以内（PDF） 4) これまでの研究の概要と今後の抱負（A4用紙2枚以内） 5) 応募者について意見を伺うことのできる方2名の氏名、所属・職名、連絡先（住所、電話、メールアドレス）、応募者との関係	
14	応募締切	令和6年4月5日（金） 必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。	
15	書類送付先及び問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻 担当：吉田文人 TEL：03-5841-8915 E-mail：ty[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 提出書類は、上記宛先にEメールにて、件名を「特任研究員2応募書類（この括弧内に氏名）」として提出してください。3日以内に受信確認の返信がないときは、上記の番号に電話してください。 同時期に別の特任研究員を公募しているので、本件への応募であることがわかるように、Eメール本文にてお知らせください。	
16	特記事項	1) 試用期間あり（採用日から14日間）	
17	募集者名称	国立大学法人東京大学	
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。	